

---

---

# 目 次

---

---

ご参加の皆さまへ . . . . . 2

会場案内図 . . . . . 4

全体プログラム . . . . . 5

タイムテーブル . . . . . 8

発表プログラム . . . . . 10

# 産学連携学会 第14回大会【浜松大会】

会 期：2016年6月16日（木）・17日（金）

会 場：アクトシティ浜松

（研修交流センター・コンgresセンター・オークラクトシティホテル浜松）

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町 111-1

## ご参加の皆さまへ

### 1. 発表要領

#### ■ 一般講演・オーガナイズドセッション（研修交流センター4階～6階）

- 1) 講演番号は、日付、発表会場、セッション開始時間、発表順の各英数字で構成しています。  
例 0616A1300-1 発表日：6月16日、会場：A、セッション開始：13時、発表順：1
- 2) 一般講演は以下の時間で構成される個別口頭発表形式で行います。  
発表時間 12分 討論時間 3分 計 15分
- 3) オーガナイズドセッションの時間配分は座長に一任しております。
- 4) 発表終了1分前にベルを1回、発表終了時にベルを2回鳴らします。討論終了時にはベルを3回鳴らします。十分な議論ができるよう、発表は12分以内に収めてください。
- 5) 発表時のPC操作は各自で行ってください。

#### ■ ポスターセッション（P会場 研修交流センター2階 音楽工房ホール）

- 1) ポスターのサイズは縦160cm×横90cm以内とします。
- 2) 出展者は各自ポスターを会場へ持参し、6月16日（木）9時から10時までに所定の場所に展示してください。当日、ポスターの左上の角（縦12cm×横22cm）に講演番号を貼付します。
- 3) セッションは6月17日（金）16時半に終了します。

#### ■ ポスターコアセッション（研修交流センター5階ロビー）

- 1) 6月17日（金）12時5分から12時55分の間をコアタイムとします。  
発表者は発表時間の10分前までに研修交流センター5階ロビーへお越しください。

### 2. 座長の方へのお願い

- 1) 担当するセッションの開始時間10分前までに会場へお越しください。
- 2) タイムキーパーと共に、講演者に対し発表・進行の時間厳守を促してください。
- 3) キャンセルされた講演がある場合には次の講演を行い、討論の時間配分で調整してください。

### 3. 情報交換会

■ 日時 6月16日（木） 18：30～20：30

■ 会場 オークラクトシティホテル浜松 4F 平安

〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 TEL：053-459-0111

#### 4. 弁当の引換

- 1) 研修交流センター4階ロビーにて11時45分から販売致します。
- 2) 大会参加申込み時に昼食の弁当を注文された方は、参加証（ID番号）を提示の上、代金と引き換えて受け取ってください。

#### 5. 大会運営

■ 大会長：伊東 幸宏 静岡大学 学長

■ 副大会長：今野 弘之 浜松医科大学 学長

##### ■ 第14回大会実行委員会

委員長：木村 雅和 静岡大学 理事・副学長

イノベーション社会連携推進機構長

事務局：静岡大学イノベーション社会連携推進機構 宮下・谷口・三輪・長島

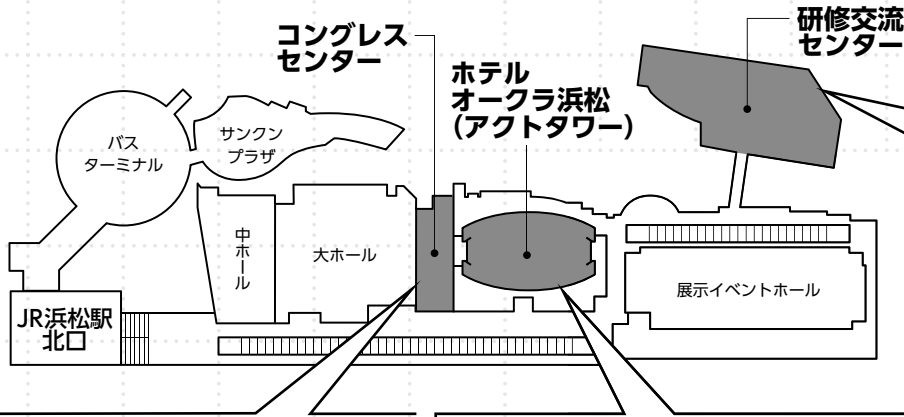
〒432-8561 静岡県浜松市中区城北 3-5-1

TEL：053-478-1702 / FAX：053-478-1711

E-mail：sangaku2016@cj.shizuoka.ac.jp

## 発表会場案内図

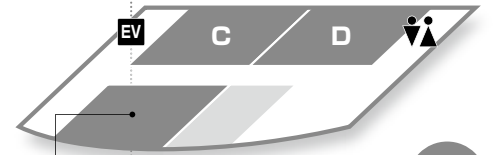
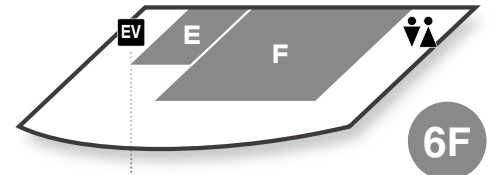
アクトシティ浜松(静岡県浜松市中区板屋町111-1)



### コンgresセンター

### ホテルオークラ浜松 (アクトタワー)

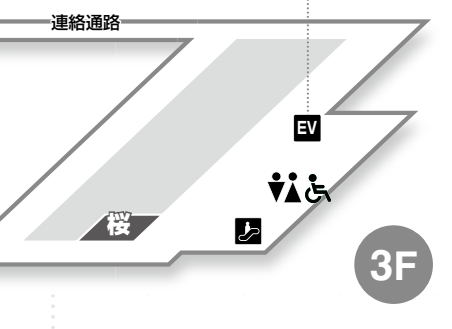
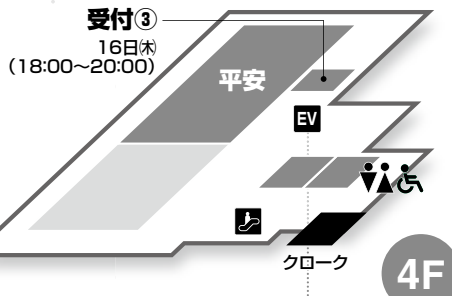
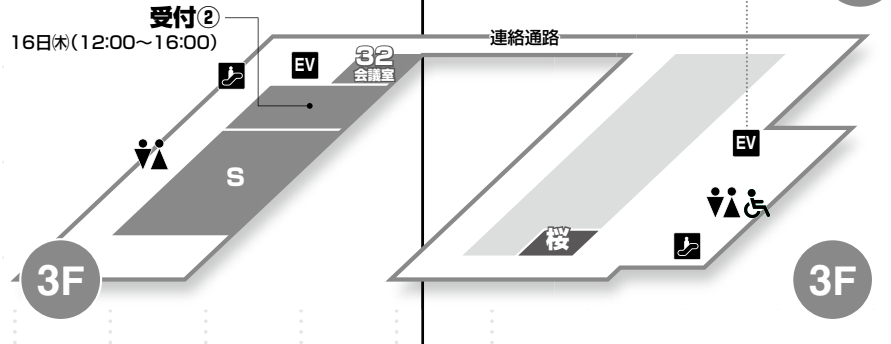
### 研修交流センター



**5Fロビー**  
17日金(12:05~12:55)  
ポスターコアセッション会場

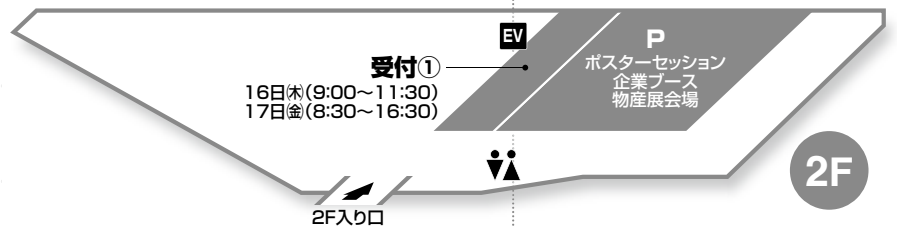


**4Fロビー**  
お弁当引換 (11:45~13:15)  
一般開放 (PC・プリンター設置)



\*コンgresセンター3Fより連絡通路にてホテルオークラ浜松に移動出来ます。

- A~F: 発表会場
- P: ポスターセッション  
企業ブース  
物産展会場
- S: 開会式  
シンポジウム会場
- 平安: 情報交換会会場



# プログラム

## 開会式

- 【日 時】 6月16日(木) 13:00~14:50  
【会 場】 S会場 (コンgresセンター3階 31会議室)

## 特別講演

- 【日 時】 6月16日(木) 15:00~16:00  
【会 場】 S会場 (コンgresセンター3階 31会議室)  
【講 師】 浜松ホトニクス株式会社 代表取締役社長 晝馬 明 氏  
【テーマ】 「光への挑戦 - 光は新産業の糊である -」

## シンポジウム

- 【日 時】 6月16日(木) 16:00~18:00  
【会 場】 S会場 (コンgresセンター3階 31会議室)  
【テーマ】 「地方創生における産学官連携」

- 【概 要】 人口減少や超高齢化社会への突入に加え、これらが地域経済の縮小に拍車をかけるなど、地方は多くの課題を抱えています。このような状況の中で地方創生が唱えられていますが、地域がそれぞれの特徴を活かして持続的な社会を創生していく上で、地域で活躍する人材の育成、地域産業の活性化、そして地域の魅力の醸成など、地域における大学の果たす役割に大きな期待が寄せられています。そこで、本シンポジウムにおいては、地方創生における産学官連携の課題や意義について議論し、未来を展望します。

- |         |       |                          |
|---------|-------|--------------------------|
| パネリスト   | 晝馬 明  | 浜松ホトニクス株式会社 代表取締役社長      |
|         | 鈴木 和博 | 浜松信用金庫 専務理事              |
|         | 望月 誠  | 静岡県企業局長                  |
|         | 山本 清二 | 浜松医科大学 理事・副学長            |
|         | 小野 浩幸 | 産学連携学会長 山形大学教授           |
| コメンテータ  | 山下 洋  | 文部科学省 大学技術移転推進室長         |
|         | 宮本 岩男 | 経済産業省 大学連携推進室長           |
|         | 田中 健一 | 農林水産省 産学連携室長             |
| コーディネータ | 木村 雅和 | 静岡大学 理事(研究・社会産学連携担当) 副学長 |

## 一般講演

- 【日 時】** 6月16日(木) 10:00~12:00  
6月17日(金) 9:00~16:30  
**【会 場】** A~F会場(研修交流センター 4~6階)

## ポスターコアセッション

- 【日 時】** 6月17日(金) 12:05~12:55  
**【会 場】** 研修交流センター 5階ロビー

## 物産展・企業ブース・ポスター展

- 【日 時】** 6月16日(木) 10:00~12:30  
6月17日(金) 9:00~16:30  
**【会 場】** P会場(研修交流センター2階 音楽工房ホール)

## オーガナイズドセッション

- ① URAや産学官連携従事者が活動しやすい研究支援体制とは  
座長：馬場 大輔(岐阜大学)  
**【日 時】** 6月16日(木) 10:00~11:00  
**【会 場】** A会場(研修交流センター4階 401会議室)
- ② 産学官連携リスクマネジメント  
座長：伊藤 正美(群馬大学)  
**【日 時】** 6月16日(木) 10:00~12:00  
**【会 場】** D会場(研修交流センター5階 52会議室)
- ③ 医工連携の課題とその解決策  
座長：山本 清二(浜松医科大学)  
**【日 時】** 6月16日(木) 10:00~12:00  
**【会 場】** F会場(研修交流センター6階 62会議室)
- ④ 産学官連携の定量的な検討に向けたデータ収集・活用手法の検討  
座長：前波 晴彦(鳥取大学)  
**【日 時】** 6月17日(金) 10:00~11:30  
**【会 場】** A会場(研修交流センター4階 401会議室)
- ⑤ 産学連携学会 オープンイノベーション研究会  
座長：尾関 雄治(東レ(株))  
**【日 時】** 6月17日(金) 10:00~12:00  
**【会 場】** D会場(研修交流センター5階 52会議室)

## 第2回 日韓ワークショップ

### ■ 産学協力学会（韓国）／産学連携学会（日本）連携への期待

座長：木村 雅和（静岡大学）

【日 時】 6月17日（金） 9:00～11:30

【会 場】 F会場 （研修交流センター6階 62会議室）

1. 日韓MOUの経緯のWSの説明（10分）
2. 両学会長によるプレゼンテーション（20分×2）
  - ・韓国産学協力学会 名誉会長 Prof. Woo-Seung Kim（漢陽大学 教授）  
「漢陽大学ERICAキャンパスにおける起業家教育」
  - ・NPO 法人 産学連携学会 会長 小野 浩幸（山形大学 教授）  
「日本の産学連携構造の特徴 – 歴史及び産学連携データから –」
3. パネルディスカッション（100分）  
「日韓における産学連携による地方創生について」
  - 1) 起業家精神教育について
  - 2) 産学連携による地方創生
  - 3) 産学連携における最近の課題について
  - 4) 会場からの質問とまとめ

パネリスト：

（韓国） Prof. Woo-Seung Kim（漢陽大学, Hanyang University）

Prof. Seung Lee（大林大大学, Daelim University College）

Prof. Kwang Kim（韓国産業技術大学, Korea Polytechnic University）

（日本） 小野 浩幸（山形大学）

伊藤 正実（群馬大学）

川崎 一正（新潟大学）

## 定期総会

【日 時】 6月16日（木） 18:00～18:30

【会 場】 S会場 （コンgresセンター3階 31会議室）

## 情報交換会

【日 時】 6月16日（木） 18:30～20:30

【会 場】 オークラアクトシティホテル浜松 4階 平安Ⅰ・Ⅱ

〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2

タイムテーブル

日程	研修交流センター																
	3F コンgresセンター			4F			5F			6F			2F				
時間	S会場		A会場		B会場		C会場		D会場		E会場		F会場		P会場		
	セッション 座長	講演者	セッション 座長	講演者	セッション 座長	講演者	セッション 座長	講演者	セッション 座長	講演者	セッション 座長	講演者	セッション 座長	講演者			
6月16日(木)	10:00		U R A が活動し、産学官連携促進者が馬場大輔	[OS] 馬場大輔 鈴木康之 内島典子 梶野顕明	福重八恵 林規雄 陳内秀樹 高橋剛	石塚悟史 1 藍澤基彌 鈴木一広 桑江良昇 株本浩輝	[OS] 山下洋 川嶋史絵 明谷早映子 飯田香緒里 鬼頭雅弘 狩野幹人 宮本岩男	伊藤正実	産学官連携リスクマネジメント	組 永富太一 1 富間連携	下田祐紀夫 木村千恵子 村上壽枝 藤原貴典 伊藤慎一 高屋聡 武田哲 小野浩幸	山本清二	医工連携の課題とその解決策	[OS] 穴井博文 植木賢 石壁正穂 柏野聡彦 天野斉			
	10:15																
	10:30																
	10:45																
	11:00			クスターズ ハロルド	八神寿徳	湯本長伯	湯本長伯	飯田香緒里	川学金 名優孝	川学金 名優孝	川学金 名優孝	川学金 名優孝	川学金 名優孝				
	11:15			国際 能見利彦	李鎬璟 山名一男 松浦昌宏	湯本長伯 後藤英之 松田圭悟	湯本長伯 後藤英之 松田圭悟	飯田香緒里 鬼頭雅弘 狩野幹人 宮本岩男	川学金 名優孝	川学金 名優孝	川学金 名優孝	川学金 名優孝	川学金 名優孝				
	11:30																
	11:45																
	12:00																
	12:30																
13:00																	
13:00		開会式															
14:50		休憩 (10分)															
15:00		特別講演															
16:00		シンポジウム															
18:00		定期総会															

日程	コンgresセンター			4F			5F			6F			時間
	時間	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	P会場					
9:00	林聖子	鈴木康之	板谷茂	古川淳一	石橋史朗	石橋史朗						9:00	
9:15	桑江良昇	安部憲人	北村和之	高谷幸一	三須幸一郎	三須幸一郎						9:15	
9:30	開本亮	川瀬真紀	秦泉寺雄三	綾戸一由	神谷昌男	神谷昌男						9:30	
9:45	休憩 15分	佐藤清忠	櫻谷慶治	休憩 15分	倉増敬三郎	倉増敬三郎						9:45	
10:00		川名優孝	浅子佳延	【OS】	豊野英子	豊野英子						10:00	
10:15		江田英雄	田中敏嗣	原以起	荘田宗一郎	荘田宗一郎						10:15	
10:30		阪本剛	中澤慶久	山田仁	野田佳邦	野田佳邦						10:30	
10:45		佐藤三郎	高岸陽一郎	田中健一	山岸大輔	山岸大輔						10:45	
11:00		伊藤悟	石川洋平	伊地知中	仁賀建夫	仁賀建夫						11:00	
11:15		大石博海	佐藤暢	松本毅	桐田泰三	桐田泰三						11:15	
11:30		鈴木未来	山崎淳一郎	能見利彦	荒磯恒久	荒磯恒久						11:30	
11:45		鈴木正穂	石莖正穂		中島あけみ	中島あけみ						11:45	
12:00	昼食・休憩(60分)	昼食・休憩(60分)	昼食・休憩(60分)	【5Fロビー】	昼食・休憩(60分)	昼食・休憩(60分)						12:00	
12:30				ポスターセッション								12:30	
13:00	安田耕平	中井一郎	金澤良弘	宮本岩男	宮本岩男	宮本岩男						13:00	
13:15	西崎邦夫	伊藤正実	山口佳和	宮本岩男	宮本岩男	宮本岩男						13:15	
13:30	伊藤裕子	池畑義人	河合孝尚	木村雅和	木村雅和	木村雅和						13:30	
13:45	荒磯恒久	設楽愛子		崎山智司	崎山智司	崎山智司						13:45	
14:00	前田裕司	休憩 15分		杉岡秀紀	杉岡秀紀	杉岡秀紀						14:00	
14:15	南了太	牧内勝哉		休憩 15分	休憩 15分	休憩 15分						14:15	
14:30	岡田晃行	伊吹信一郎		岩崎龍太郎	岩崎龍太郎	岩崎龍太郎						14:30	
14:45	木村千恵子	宮本岩男	中田泰子	阿野恵美子	阿野恵美子	阿野恵美子						14:45	
15:00	梅田綾子	青木徹	松本弘	小橋洋治	小橋洋治	小橋洋治						15:00	
15:15	山本一校	岡本恭一	中村守彦	伊藤哲也	伊藤哲也	伊藤哲也						15:15	
15:30	中島清隆	野本孝一郎	武部英輔	恒吉有紀	恒吉有紀	恒吉有紀						15:30	
15:45	湯本長伯	西川洋行	金澤正男	内山文宏	内山文宏	内山文宏						15:45	
16:00	川村哲也	杉本等	木谷友哉	鈴木康之	鈴木康之	鈴木康之						16:00	
16:15	小野浩幸		岩城隆雄									16:15	

6月17日(金)

---



---

## 発表プログラム

---



---

### 一般講演・オーガナイズドセッション

6月16日(木) 第1日目 A会場 10:00~12:00

オーガナイズドセッション 10:00~11:00

UR Aや産学官連携従事者が活動しやすい研究支援体制とは

座長 : 馬場大輔

- 0616A1000-1 大学の研究支援実務者の“現場”について  
○馬場大輔(岐阜大学)
- 0616A1000-2 大学における研究支援はどのように開始すべきか  
○鈴木康之(静岡大学)
- 0616A1000-3 大学の社会貢献機能向上を目指すURA・産学官連携実務者の業務  
○内島典子(北見工業大学)
- 0616A1000-4 URAと学内他組織間のコミュニケーションにおける課題  
○梶野顕明(茨城大学)

国際連携 座長 : 能見利彦 11:00~12:00

- 0616A1100-1 国際的な連携のリスクマネジメント  
～九州大学での取り組み～  
○クスタース ハロルド(九州大学)
- 0616A1100-2 JICA 中小企業海外展開支援事業(案件化調査及び普及実証事業)  
事例における「学の貢献」の特徴分析  
○清水谷卓(山口大学)
- 0616A1100-3 海外インターンシップの現状と課題  
○小竹暢隆(名古屋工業大学)
- 0616A1100-4 海外姉妹都市との協力による大学の国際連携の推進  
○田中政信(熊本大学)、吉住修(熊本市政政局)

6月16日(木)

第1日目

B会場

10:00~12:00

人材育成1

座長 : 李鎔璟

10:00~11:00

- 0616B1000-1 産学連携による社会人基礎力の育成と評価  
○福重八恵・前田利之 (阪南大学)
- 0616B1000-2 共同研究を通じた学生の成長要素についての研究  
～事例分析を通じたメカニズムの探索～  
○林規雄・稲村雄大・木村美穂・園井由貴子 (芝浦工業大学)
- 0616B1000-3 大学の知財教育を基にした専門高校への知財人財育成支援  
～高校教職員のアンケート調査分析～  
○陳内秀樹・李鎔璟・木村友久 (山口大学)
- 0616B1000-4 工業高等専門学校における専攻科生を対象とした産学連携教育の実践  
○高橋剛・大貫和永 (釧路工業高等専門学校)、荒井誠 (釧路工業技術センター)

人材育成2

座長 : 林聖子

11:00~12:00

- 0616B1100-1 地域連携・産学連携による実践的教育の取り組み  
○八神寿徳・加藤貴也・狩野幹人・西村訓弘 (三重大学)
- 0616B1100-2 全学必修知財科目における授業教材についてのアンケート調査分析  
～受講者からの質問対応を主眼に～  
○李鎔璟・北村真之・木村友久 (山口大学)
- 0616B1100-3 富山大学が目指すアントレプレナーシップ教育 (3)  
○山名一男 (富山大学)
- 0616B1100-4 医・工・デザイン連携グローバルアントレプレナー育成プログラムと連動した産学連携活動  
○松浦昌宏・江田和生・遠山育夫 (滋賀医科大学)、谷藤真琴 (岩手県立大学)

6月16日(木) 第1日目 C会場 10:00~12:00

産学官連携プロジェクト1 座長 : 石塚悟史 10:00~11:00

- 0616C1000-1 静岡大学【COC+】に対する「経営革新等支援機関」認定証券会社による包括的支援  
○藍澤基彌・角道裕司・加藤義弘(藍澤證券)
- 0616C1000-2 繊維加工業におけるイノベーションを目指した産学連携事例  
○鈴木一広(鈴木工芸所/光産業創成大学院大学)、江田英雄(光産業創成大学院大学)
- 0616C1000-3 ナノテクノロジー分野での国際産学官連携  
～国際ナノテクノロジー会議～  
○桑江良昇(宇都宮大学)
- 0616C1000-4 実用化開発プロジェクトにおける課題管理手法の考察  
○株本浩揮・大竹利也・平尾孝憲(科学技術振興機構)

産学官連携プロジェクト2 座長 : 川崎一正 11:00~12:00

- 0616C1100-1 福島県いわき市K病院の産学官連携によるプログラムデザイン(2)  
～モデルルーム検証とESP・LSPの設定～  
○湯本長伯(神戸大学)
- 0616C1100-2 産学官連携による静岡県熱海市M美術館のプログラム設計  
○湯本長伯(神戸大学)
- 0616C1100-3 小樽商科大学COC事業における成果と課題  
○後藤英之(小樽商科大学)
- 0616C1100-4 オープンイノベーション手法を用いた再生可能エネルギー技術の社会実装  
○松田圭悟(山形大学/産総研)、武田哲・齋藤祐輔・小野浩幸(山形大学)、  
高橋幸司(山形大学/鶴岡高専)

6月16日(木) 第1日目 D会場 10:00~12:00

オーガナイズドセッション 10:00~12:00

産学官連携リスクマネジメント

座長 : 伊藤正実

- 0616D1000-1 産学官連携リスクマネジメントモデル事業  
○山下洋 (文部科学省)
- 0616D1000-2 利益相反マネジメント  
～東北大学の取組みについて～  
齋藤仁・谷内一彦・丸本俊彦・○川嶋史絵・大宮佳奈子・熊谷毅・三嶋奈央美 (東北大学)
- 0616D1000-3 東京大学の利益相反マネジメント  
～産学官連携リスクマネジメント事業報告～  
○明谷早映子・渡部俊也(東京大学)
- 0616D1000-4 医学研究における利益相反マネジメント  
○飯田香緒里・川澄みゆり・片岡恒史(東京医科歯科大学)
- 0616D1000-5 名古屋大学における技術流出マネジメント  
○鬼頭雅弘・石川綾子・宮林毅(名古屋大学)
- 0616D1000-6 地域圏大学・中規模大学における技術流出防止マネジメント  
～産学官連携リスクマネジメントモデル事業における三重大大学の取組～  
○狩野幹人・三橋一郎・堀内孝・西村訓弘・吉岡基(三重大学)
- 0616D1000-7 大学の秘密情報管理の実態把握と「大学における秘密情報の保護ハンドブック」の策定  
○宮本岩男(経済産業省)

## 6月16日(木) 第1日目 E会場 10:00~12:00

### 組織間連携 1 座長 : 永富太一 10:00~10:45

- 0616 E 1000-1 産業の芽を発掘する「発掘(情報共有)連携」と芽を育成する「課題解決連携」の2重構造による多数組織間連携の試み  
岩佐正雄・細井敦・宮下修治・阿部竜喜(前橋市役所)、○下田祐紀夫(前橋工科大学)  
塚田知宏・横山善彦(前橋商工会議所)、坂田公男(北関東産官学研究会)
- 0616 E 1000-2 デザインイノベーション人材育成のための産学連携組織の形成  
○木村千恵子(京都リサーチパーク)
- 0616 E 1000-3 大学の政策提言発信機関におけるアウトリーチスキルとしての「信頼」  
○村上壽枝(東京大学)

### 学金連携 座長 : 川名優孝 10:45~12:00

- 0616 E 1045-1 トマト銀行が岡山大学外地域の大学等と推進する産学官金連携と知的資産経営支援について  
○藤原貴典(岡山大学)、○野瀬真治(トマト銀行)
- 0616 E 1045-2 地域中規模大学における知的財産を活用した金融機関連携の取り組み  
○伊藤慎一(秋田大学)
- 0616 E 1045-3 6次産業化事業体における成長性に関する研究  
～地域金融機関による支援～  
○高屋聡・小野浩幸・野田博行・柊紫乃(山形大学)
- 0616 E 1045-4 産学連携における障壁要因とその克服に向けた金融機関の貢献に関する研究  
○武田哲・兒玉直樹・鹿野一郎・小野浩幸(山形大学)
- 0616 E 1045-5 大学等と金融機関の学金連携に関するネットワーク分析と類型化  
○小野浩幸(山形大学)

## 6月16日(木) 第1日目 F会場 10:00~12:00

### オーガナイズドセッション 10:00~12:00

#### 医工連携の課題とその解決策

#### 座長 : 山本清二

- 0616 F 1000-1 大分大学における産学官連携による医療機器開発への取り組み  
○穴井博文(大分大学)
- 0616 F 1000-2 病院開放による医療イノベーションへの試み  
○植木賢(鳥取大学)
- 0616 F 1000-3 医工連携とARO機能  
○石埜正穂(札幌医科大学)
- 0616 F 1000-4 臨床現場、製販企業、ものづくり企業・大学による医工連携  
○柏野聡彦(日本医工ものづくりコモンズ)
- 0616 F 1000-5 医工連携におけるAMEDの知的財産支援と課題  
○天野齊(日本医療研究開発機構)

6月17日(金)

第2日目

A会場

9:00~16:30

事業化モデル化

座長 : 崎山智司

9:00~ 9:45

0617A0900-1 仙台堀切川モデルと福島堀切川モデルの新製品創出極意

○林聖子 (亜細亜大学)

0617A0900-2 中小企業による標準化の場の活用

~標準化は事業の芽を見つける場~

○桑江良昇 (宇都宮大学)

0617A0900-3 学術論文へのIPC (国際特許分類) 付与による産学連携の試み (2)

○開本亮 (神戸大学)、難波英嗣 (広島市立大学)

オーガナイズドセッション

10:00~11:30

産学官連携の定量的な検討に向けたデータ収集・活用手法の検討

座長 : 前波晴彦

0617A1000-1 ギャップファンドを対象とする利用状況・共同研究ネットワークの検討

○前波晴彦 (鳥取大学)

0617A1000-2 定量データの活用・検討と実務活動との接続

○中武貞文 (鹿児島大学)

0617A1000-3 地域科学技術指標の検討について

○野澤一博 (愛媛大学)

海外の産学連携

座長 : 桑江良昇

13:00~14:00

0617A1300-1 中国の産学官連携事例

~シンセン市虚擬大学園~

○安田耕平 (キャンパスクリエイト)

0617A1300-2 開発途上国における産学連携による技術協力事業について

竹内良曜・○西崎邦夫・畑山昌平・上田拓弥 (北海道バイオマスリサーチ)

0617A1300-3 公的研究機関と病院との連携

~ドイツの組織間連携事例~

○伊藤裕子 (科学技術振興機構)、永野博 (慶應義塾大学)

0617A1300-4 欧米における産学連携アクション・キーワード

○荒磯恒久(北海道大学)

**産学連携考察 1**

座長 : 荒磯恒久

14:00~15:00

- 0617A1400-1 地方創生における産学連携に関する一私見  
○前田裕司(千寿知財企画)
- 0617A1400-2 人文社会科学系産官学連携の一考察  
○南了太(京都大学)
- 0617A1400-3 営業と産学官連携の関係性についての考察  
○岡田晃行(光産業創成大学院大学/浜松ホトニクス)・江田英雄(光産業創成大学院大学)
- 0617A1400-4 Industrie 4.0 におけるアンインスティテュートの役割  
○木村千恵子(京都リサーチパーク)

**産学連携考察 2**

座長 : 澤田芳郎

15:00~16:30

- 0617A1500-1 工学研究の特性を考慮した産学連携実績の分析  
○梅田綾子・清水悦郎・川名優孝(東京海洋大学)
- 0617A1500-2 開発型中小企業が望む産学官連携  
山本真裕・○山本一枝(ウェザーコック)
- 0617A1500-3 エネルギーシフト・ヴェンデによる持続可能な地域社会の形成  
～「連携」の観点による2つの事例研究～  
○中島清隆(岩手大学)
- 0617A1500-4 産学官連携による地域中小企業経営開発の問題点と大学・地域における  
パラダイム変換  
○湯本長伯(神戸大学)
- 0617A1500-5 浜松地域の産業創成に関する歴史分析  
～明治時代の産学官金の連携～  
○川村哲也・増田靖・姜理恵(光産業創成大学院大学)
- 0617A1500-6 産学連携活動に関する定量的実証研究に関する考察  
○小野浩幸・二宮隆次(山形大学)

6月17日(金)

第2日目

B会場

9:00~16:15

## 社会人教育

座長 : 山名一男

9:00~10:30

- 0617B0900-1 静岡大学大学院における社会人MOT教育  
○鈴木康之(静岡大学)
- 0617B0900-2 産学連携による中小企業生産革新活動の成果に影響する初期要因の分析  
○安部憲人・兒玉直樹・小野浩幸・柊紫乃(山形大学)
- 0617B0900-3 EDGE ひろしまアントレプレナーシッププログラム：社会人受講生が認めた自らの成長  
～「おもしろいな」、「すごいな」、「びっくりした」経験からのマインドセット、スキルセットの変容～  
○川瀬真紀(広島大学)
- 0617B0900-4 産学官民連携による学習会と持続可能な社会をめざす人材育成  
○佐藤清忠(盛岡広域振興局)、佐々木明宏・櫻井則彰(環境パートナーシップいわて)、中島清隆(岩手大学)、上柿早苗(盛岡市在住)
- 0617B0900-5 産学公民連携による市民教育の新たな展開について  
○川名優孝・三上己紀・佐々木剛(東京海洋大)、水井涼太(横浜国立大学)、金木伸浩・長森千絵(相鉄企業)、座間吉成(金沢臨海サービス)、森由香(ハッスル)、福岡達也(ステップチェンジ)、山田裕介(芸術家)、福岡俊彦(濱橋会)
- 0617B0900-6 産業創成プロデューサー人材育成プログラムの構築  
○江田英雄・高谷周司(光産業創成大学院大学)

## 医工連携

座長 : 山本一枝

10:30~12:00

- 0617B1030-1 AMEDが推進する産学連携による医療機器開発  
○阪本剛(日本医療研究開発機構)
- 0617B1030-2 佐賀県における医工連携研究会の現状  
○佐藤三郎・富田和弘(佐賀大学)、坂井亨・大久保惇(佐賀県地域産業支援センター)
- 0617B1030-3 浜松医科大学と中小企業の産学連携事例について  
～主にトラブル事例とその考察～  
○伊藤悟・梅村和夫・鈴木未来・小野寺雄一郎・間賀田泰寛・箕島伸生・山本清二(浜松医科大学)
- 0617B1030-4 医工連携の課題と産学官連携コーディネーターの役割  
○大石博海(長崎大学)
- 0617B1030-5 医療機関と連携した医療機器開発  
～国産医療機器創出促進基盤整備等事業への取組み～  
○鈴木未来・小野寺雄一郎・山本清二・伊藤悟・梅村和夫・箕島伸生・間賀田泰寛(浜松医科大学)
- 0617B1030-6 広島県における医工連携の取り組み  
～実証フィールドを活用した製品開発～  
○鈴藤正史(広島大学)、多田稔(広島県商工労働局)、松浦洋治・川田則幸・小田一幸・森典之・河本哲朗・三好健一・河崎弘(ひろしま産業振興機構)

## 実務者育成 座長 : 小野浩幸 13:00~14:00

- 0617B1300-1 「技術移転に係わる目利き人材育成プログラム」による産学連携実務者育成  
○中井一郎・坪田高樹（科学技術振興機構）
- 0617B1300-2 “多能工型”研究支援人材育成コンソーシアムの活動について  
○伊藤正実（群馬大学）
- 0617B1300-3 学金連携による「地域創生人材の育成に向けた取り組み」  
○池畑義人・橋本堅次郎・工藤順一（日本文理大学）、佐藤由起子（大分県信用組合）
- 0617B1300-4 陸上養殖研究成果の事業展開に向けた支援活動  
○設楽愛子・池田吉用・伊東裕子・前田敦子・山川紘・川名優孝・勝川俊雄・和泉充（東京海洋大学）

## 大学発ベンチャー 座長 : 網屋毅之 14:15~15:15

- 0617B1415-1 北海道大学創業デスクの活動報告  
○牧内勝哉（北海道大学）
- 0617B1415-2 大学等の技術シーズを活用した研究開発型ベンチャー創出に向けたNEDOの取り組み  
～Technology Commercialization Program～  
○伊吹信一郎・英美喜夫・吉岡恒（新エネルギー・産業技術総合開発機構）
- 0617B1415-3 大学発ベンチャーの現状と課題について  
○宮本岩男（経済産業省）
- 0617B1415-4 CdTe半導体を用いた高感度・高精細X線イメージャー  
○青木徹・森井久史・寺尾剛・都木克之（静岡大学/ANSeeN）、杉山桐生（静岡大学）  
奥之山隆治・畠山竜輔・都木利之・小池昭史（ANSeeN）

## 組織間連携 座長 : 木村友久 15:15~16:15

- 0617B1515-1 自治体職員の大学派遣を通じた人材育成と地方創生の推進  
○岡本恭一・吉用武史（高知大学）
- 0617B1515-2 静岡大学との産学連携の取り組みについて  
宮井研二・○野本孝一郎（スズキ）
- 0617B1515-3 地域産業活性化の担い手づくり  
～「あきたかたコンソ」の事例より～  
○西川洋行（県立広島大学）、竹本寛美・有田耕一郎（キャリアプロジェクト広島）
- 0617B1515-4 静岡県における民産学官で推進するオープンデータを活用する活動について  
○杉本等・鈴木康之（静岡大学）

6月17日(金)

第2日目

C会場

9:00~16:30

**産学官連携プロジェクト3**

座長：伊藤慎一

9:00~10:45

- 0617C0900-1 生鮮食品等の高衛生・鮮度保持に関する新たな冷却媒体生産システムの研究開発(第2報)  
～スラリーアイス製造装置に適應する次亜塩素酸水生成装置の開発～  
○板谷茂・楠本智明・有光義城(コア電子)、吉岡歌穂・松本泰典(高知工科大学)  
北村和之・岩川三和・渡邊政和・古田尚悟(泉井鐵工所)
- 0617C0900-2 生鮮食品等の高衛生・鮮度保持に関する新たな冷却媒体生産システムの研究開発(第2報)  
～スラリーアイス製造装置のダイレクト製氷構造の開発～  
○北村和之・岩川三和・古田尚悟(泉井鐵工所)、楠本智明・板谷茂・有光義城(コア電子)、  
松本泰典・吉岡歌穂・永田聡(高知工科大学)
- 0617C0900-3 凍結濃縮装置事業化までの取り組み  
○秦泉寺雄三・安岡和彦・宇賀政綱(垣内)、松本泰典(高知工科大学)
- 0617C0900-4 大阪大学産学連携制度10周年を超えたNEXTstep  
～NEXCO 西日本高速道路学共同研究講座の新たな取り組み～  
田山聡・徳田尚器(西日本高速道路)、殿垣内正人・小濱健吾・○櫻谷慶治(大阪大学)
- 0617C0900-5 大阪大学産学連携制度10周年を越えたNEXTstep  
～日本触媒における産学連携～  
○浅子佳延・川本教博・北尾倍章(日本触媒)
- 0617C0900-6 大阪大学産学連携制度10周年を越えたNEXTstep  
～10年のあゆみと今後の展開～  
○田中敏嗣・中野節・吉川秀樹(大阪大学)
- 0617C0900-7 大阪大学産学連携制度10周年を越えたNEXTstep  
～Hitz(バイオ)協働研究所における取り組み～  
○中澤慶久(大阪大学/日立造船)、田中敏嗣(大阪大学)

**産学官連携プロジェクト4**

座長：湯本長伯

10:45~12:00

- 0617C1045-1 農業分野の産学連携の特徴  
～農研機構の産学連携の取組を事例として～  
○高岸陽一郎・坂井真・高橋ひとみ(農業・食品産業技術総合研究機構)
- 0617C1045-2 産学学連携の可能性と障壁  
～農工連携のスタートアップ期を例に～  
○石川洋平・堀田孝之・中島正寛・荻島真澄・嘉藤学・松野哲也・清水暁生(有明高専)、  
宮本英揮・徳本家康・佐藤三郎・深井澄夫(佐賀大学)、上村祐一郎(上村農園)
- 0617C1045-3 コーディネータ・ネットワークが生み出す組織間関係  
～釜石ヒカリフーズと高知工科大学による広域連携事例から～  
○佐藤 暢・那須清吾(高知工科大学)
- 0617C1045-4 健康まちづくりを志向する COI 拠点の取組み  
～弘前、北海道を中心に～  
○山崎淳一郎(北海道大学)
- 0617C1045-5 骨髄間葉系幹細胞を用いた細胞治療医薬品の実用化プロジェクト  
○石埜正穂・本望修(札幌医科大学)

**科学技術政策**

座長 : 中武貞文

13:00~13:45

- 0617C1300-1 科学技術政策における公的研究機関の役割  
○金澤良弘 (日本大学)
- 0617C1300-2 科学技術基本計画の記述における産学連携の位置付けの定量分析の  
試み (その2)  
○山口佳和 (千葉工業大学)
- 0617C1300-3 防衛装備庁安全保障技術研究推進制度と大学の対応についての考察  
○河合孝尚(長崎大学)、佐藤弘基(九州大学)、井内健介(徳島大学)、鈴木康之(静岡大学)

**産学官連携プロジェクト5**

座長 : 佐藤三郎

14:45~16:30

- 0617C1445-1 Matching HUB による地域連動型イノベーション創生システムの構築  
○中田泰子・中黒茂司・寺野稔 (北陸先端科学技術大学院大学)
- 0617C1445-2 包括連携協定に基づく静岡大学との産学連携活動について  
~7年間の取り組みを振り返って~  
山口昌志・○松本弘 (ヤマハ発動機)
- 0617C1445-3 神話食を通じた産学官連携による地域振興  
○中村守彦 (島根大学)
- 0617C1445-4 いわて環境と人にやさしい次世代モビリティ開発拠点プロジェクトに  
おける産学連携事例  
○武部英輔 (いわて産業振興センター)、前島治 (岩手県立大学)、猿舘真 (紫波総合高校)、  
佐々木毅 (ティーケーアールマニュファクチャリングジャパン)、浅沼和彦 (東北パワープロジェクト)、  
大関一陽 (ピーアンドエーテクノロジーズ)、高橋敦彦 (フェニックス)、檜山稔 (ホロニックシステムズ)
- 0617C1445-5 帝京大学における共同研究成果物の商品化について  
~オーラルケアキャンデイの開発を事例として~  
○金澤正男 (帝京大学)
- 0617C1445-6 自動二輪車を用いたセンシング環境と高精度測位都市・浜松の実現に  
向けた取り組み  
○木谷友哉 (静岡大学)
- 0617C1445-7 株式会社デンソーにおける産学連携  
○岩城隆雄・柴田瑞穂・松岡久永 (デンソー)

6月17日(金)

第2日目

D会場

9:00~16:15

開物成務塾1

座長 : 山口佳和

9:00~9:45

- 0617D0900-1 中小企業が求める産学連携とは?8年間の開物成務塾の実践を通じて  
~福岡県中小企業家同友会の九州・大学開物成務塾の実践~  
○古川淳一・宮崎恵津子(ニッコー・ネット)
- 0617D0900-2 草の根イノベーション開物成務塾の展開について  
~福岡県中小企業家同友会の九州・大学開物成務塾の実践~  
○高谷幸一(ユニティ)、古川淳一(ニッコー・ネット)
- 0617D0900-3 エネルギー・食糧・水等の100%国内自給で持続可能な日本社会を創る  
~福岡県中小企業家同友会の九州・大学開物成務塾の実践~  
○綾戸一由(ふるさと創成の会)

オーガナイズドセッション

10:00~12:00

産学連携学会 オープン・イノベーション研究会

座長 : 尾関雄治

- 0617D1000-1 オープンイノベーション活用上のメリットと課題  
○原以起(ヤマハ発動機)
- 0617D1000-2 オープンイノベーションを後押しする政府の取り組み  
○山田仁(経済産業省)
- 0617D1000-3 『知』の集積と活用場『産学官連携協議会』  
○田中健一(農林水産省)
- 0617D1000-4 オープンイノベーション 大企業とスタートアップの取り組み  
○伊地知中(Creww)
- 0617D1000-5 『HOW TO DO』から『WHAT TO DO』のオープンイノベーションへ  
~オープンイノベーション実践支援プログラムの新たな展開~  
○松本毅(ナインシグマ・ジャパン)
- 0617D1000-6 両利きの経営とオープンイノベーション  
○能見利彦(経済産業省)

## 人材育成3

座長 : 北村寿宏

13:00~14:15

- 0617D1300-1 産学連携による理工系人材育成に向けて  
～産業界の学びニーズに係る業種別・職種別分析から～  
○宮本岩男 (経済産業省)
- 0617D1300-2 産学連携による理工系人材育成に向けて  
～学生の文理、学科選択に影響を及ぼす要因の分析から～  
○宮本岩男 (経済産業省)
- 0617D1300-3 地域連携による理数教育の推進 (Top Gun 教育システム)  
○木村雅和・藤間信久・丹沢哲郎・小南陽亮・山本仁・大坪豊生・平井麻佑子 (静岡大学)、  
袁島伸生 (浜松医科大学)、花山良平 (光産業創成大学院大学)、寺川進 (常葉大学)、  
杉山和也 (静岡県)、瀧下且元・中村公彦 (浜松市)、伏見節子 (浜松市教育委員会)、  
安藤隆敏 (浜松科学館)、空屋英夫 (浜松商工会議所)、岡部比呂男 (浜松地域イノベーション推進機構)、  
原田哲良 (中部中学)、杉山祐司 (三方原中学)、田中研一 (北浜南中学)
- 0617D1300-4 産学公民連携型教育プロジェクトによる地域活性化(I)  
～イルミネーションコンテストによる常盤公園の活性化～  
○崎山智司・岡田秀希・三浦房紀 (山口大学)、笹岡秀紀 (大島商船高専)
- 0617D1300-5 ゼミと経済界との連携による対話型キャリア教育の実践事例  
○杉岡秀紀 (京都府立大学)

## 開物成務塾2

座長 : 杉岡秀紀

14:30~15:15

- 0617D1430-1 中小零細警備会社の共同・連携によるモデルケース  
～福岡県中小企業家同友会の九州・大学開物成務塾の実践～  
○岩崎龍太郎 (ATUホールディングス)、高谷幸一 (ユニティ)
- 0617D1430-2 「ユニバーサル着物でおもてなし」カンタン着物・長崎はいからさんの開発  
と普及の実践  
～福岡県中小企業家同友会の九州・大学開物成務塾の実践～  
○阿野恵美子 (長崎はいからさん)
- 0617D1430-3 建築物のカビ防除システム (ミルテック工法) でのカビ防止のサービス経  
過報告 (6年目)  
～開物成務塾の実践～  
○小橋洋治・○木元マス子 (ミルテックジャパン)

## リエゾン2

座長 : 石塚悟史

15:15~16:15

- 0617D1515-1 大型の産学連携共同研究の実現に向けて  
～「繋ぐ機能」を軸とした基礎的調査～  
○伊藤哲也・原田裕明・治部眞理・有本建男 (科学技術振興機構)、  
佐野多紀子 (日本医療研究開発機構)
- 0617D1515-2 企業が求める大学パートナーとは?  
～選定方法の検討～  
○恒吉有紀 (エルゼビア・ジャパン)、大井克秀 (日本ベーリンガーインゲルハイム)
- 0617D1515-3 小規模企業のサポイン対策と地域コーディネータを軸とした産学連携  
○内山文宏 (内山刃物/光産業創成大学院大学)、江田英雄・坪井昭彦 (光産業創成大学院大学)
- 0617D1515-4 「第三の職種」に立脚した、エヴァンゲリオンの世界観的産学連携従事者考  
田中有理 (中央大学)、小川由紀子 (科学技術振興機構)、河合孝尚 (長崎大学)、  
○鈴木康之 (静岡大学)

6月17日(金)

第2日目

E会場

9:00~15:00

**知的財産1**

座長 : 安田耕平

9:00~10:00

- 0617E0900-1 知財管理の観点から見た会津大学の産学連携の取組み  
○石橋史朗 (会津大学)
- 0617E0900-2 特許予算管理システムの構築  
○三須幸一郎・山岸大輔 (鳥取大学)
- 0617E0900-3 特許発明者分析から見た大学特許に関する一考察  
○神谷昌男 (日鉄住金総研)
- 0617E0900-4 研究シーズを実用化に結び付ける総合支援活動  
○倉増敬三郎 (香川大学)

**知的財産2**

座長 : 木村友久

10:00~11:00

- 0617E1000-1 農業・食品産業における育成者権活用事例  
○萱野英子・坂井真 (農業・食品産業技術総合研究機構)
- 0617E1000-2 電子書籍を利用した大学内著作物の商用出版の支援  
○荘田宗一郎・松村宣顕・古畑智博・近藤直樹・鈴木康之・長谷川孝博 (静岡大学)
- 0617E1000-3 デザインパテントコンテストによる知財意識の変化  
○野田佳邦 (大分県立芸術文化短期大学)
- 0617E1000-4 商品開発を通じた地域志向性知的財産マネジメントの検討について  
○山岸大輔・三須幸一郎・清水克彦・児玉基一郎 (鳥取大学)

**産学連携政策**

座長 : 田口幹

11:00~12:00

- 0617E1100-1 医学研究者と企業との連携を促進する方策に関する研究  
○仁賀建夫 (慶應義塾大学、経済産業省)、宜保友理子 (国際医療福祉大学)、藤田卓仙 (名古屋大学)
- 0617E1100-2 3年目を迎えた岡山大学の国産医療機器創出促進基盤整備事業の現状  
○桐田泰三・那須保友 (岡山大学)、櫻井淳 (岡山大学病院)
- 0617E1100-3 政策に見られる二つのイノベーションシステム  
○荒磯恒久 (北海道大学)
- 0617E1100-4 地域が育てるものづくり文化に関する考察  
○中島あけみ (静岡大学/スズキ)、西條賢二 (静岡大学/パドラック)、杉本等・鈴木康之 (静岡大学)

**リエゾン1**

座長 : 内島典子

14:00~15:00

- 0617C1400-1 大学サテライト常駐型コーディネーターの活動体系  
○吉用武史・赤池慎吾・大崎優・岡村健志・梶英樹 (高知大学)
- 0617C1400-2 食品の健康増進効果の検証は安く、速くできる！  
○石塚悟史・島村智子・柏木丈弘・吉用武史・受田浩之・竹内啓晃・今村潤 (高知大学)、石川 (高野) 祐子・山本 (前田) 万里 (農業・食品産業技術総合研究機構)
- 0617C1400-3 異セクター・異分野間のコーディネートにおける調整能力力量評価について  
○伊藤正実 (群馬大学)
- 0617C1400-4 産学官民連携による新しい研究連携組織の構築について  
○川名優孝・刑部真弘・清水悦郎・三上己紀 (東京海洋大学)、桑江朝比呂 (港湾空港技研)

6月17日(金) 第2日目 F会場 13:00~16:30

**リスクマネジメント** 座長 : 飯田香緒里 13:00~14:00

- 0617F 1300-1 大学における利益相反マネジメントの運用基準に関する調査研究  
○新谷由紀子・菊本虔 (筑波大学)
- 0617F 1300-2 産学官連携リスクマネジメントモデル事業  
(利益相反マネジメント) の実施報告  
○小笠原敦・松浦昌宏・江田和生・遠山育夫 (滋賀医科大学)
- 0617F 1300-3 判例から考える産学連携に伴う大学及び研究者の責任  
○梅田綾子・清水悦郎・川名優孝 (東京海洋大学)
- 0617F 1300-4 教育研究機器の該非判定作業による安全保障輸出管理のリスクマネジメント  
○田沼伸久 (明星大学)

**連携分析 1** 座長 : 野澤一博 14:15~15:15

- 0617F 1415-1 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究-7  
~新潟大学における2004~2008年度の共同研究の相手先の地理的分布の変化~  
○川崎一正 (新潟大学)、北村寿宏 (島根大学)、藤原貴典 (岡山大学)、竹下哲史 (長崎大学)
- 0617F 1415-2 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究-8  
~長崎大学における2004~2008年度の共同研究の相手先の地理的分布の変化~  
○竹下哲史 (長崎大学)、北村寿宏 (島根大学)、藤原貴典 (岡山大学)、川崎一正 (新潟大学)
- 0617F 1415-3 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究-9  
~愛媛大学における2004~2013年度の共同研究の相手先の地理的分布の変化~  
○秋丸國廣・入野和朗 (愛媛大学)、北村寿宏 (島根大学)、藤原貴典 (岡山大学)、  
川崎一正 (新潟大学)、竹下哲史 (長崎大学)
- 0617F 1415-4 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究-10  
~島根, 新潟, 長崎, 愛媛大学における共同研究の相手先の地理的分布の比較~  
○北村寿宏 (島根大学)、藤原貴典 (岡山大学)、川崎一正 (新潟大学)、竹下哲史 (長崎大学)、  
秋丸國廣 (愛媛大学)

**連携分析 2** 座長 : 坪田高樹 15:15~16:30

- 0617F 1515-1 産学共同研究論文のグローバル比較  
~研究分野による違い~  
○清水毅志 (エルゼビア・ジャパン)
- 0617F 1515-2 機関が取り組む共同研究から見える産学官連携 (第4報)  
~北見工業大学が取り組む特徴的な研究分野~  
○内島典子・豊田健司・鞘師守 (北見工業大学)
- 0617F 1515-3 都道府県別大学の民間企業と連携活動の変化 (2005~2013年)  
○野澤一博 (愛媛大学)
- 0617F 1515-4 大学の論文生産と産学連携活動との相関関係  
○山口佳和・藤本淳・山崎晃・越山健彦 (千葉工業大学)
- 0617F 1515-5 人工社会構築による産学連携の分析 (4)  
○木村雅和 (静岡大学)



アイザワ証券は、ソリューション事業として  
企業や地域が直面する多種多様な問題の解決に  
様々なビジネスサポートを行っています。



# 静岡大学との産学連携に 関する業務協力覚書を締結。

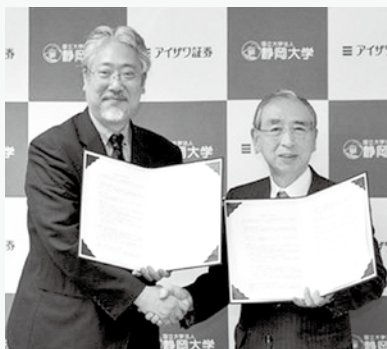
静岡県内で初めて大学と証券会社が産学連携に関する業務協定を  
結ぶものであり、「経営革新等支援機関<sup>※</sup>」の認定証券会社と大学が  
協定を締結するのは国内初となります。藍澤証券は国立大学法人静  
岡大学との相互連携で、地域のさまざまなニーズにお応えすると  
ともに、地域経済の活性化と地方創生により一層貢献していきます。

藍澤証券と静岡大学が業務協力で覚書

## 地域経済活性化などで連携

藍澤証券と静岡大学は31日、  
産学連携に関する業務協力の覚  
書を交わした。藍澤証券は中小  
企業を支援する「経営革新等支  
援機関」に関東財務局などから  
証券会社としては唯一認定され  
ており、同支援機関の証券会社  
と大学の業務協力は初めて。地  
域経済の活性化やベンチャー・  
中小企業の新事業展開、技術相  
談・共同研究の情報交換に加え、  
静岡大の学生のインターンシ  
ップなどでも連携する。

この日、静岡市の静岡大学静  
岡キャンパスで覚書の締結式を  
開催。藍澤証券の藍澤基彌社長  
は「両者の強みを生かして相乗  
効果を発揮し、静岡地域の活性  
化のため大きな力になりたい」と  
し、静岡大の伊東幸宏学長は  
「静岡県を重要な営業エリアと



業務協力の覚書を交わした藍澤証券の藍澤  
基彌社長（左）と静岡大学の伊東幸宏学長  
（静岡市駿河区の同大静岡キャンパス）

している藍澤証券は地域に密着  
した存在で、大変心強いパート  
ナーだ」と話した。

同県内で証券会社が大学との  
産学連携に取り組むのは初め  
て。

静岡大の教育研究機関として  
の資源や機能、藍澤証券の同支  
援機関としての取り組みや国内  
外のネットワークを生かし、地  
域経済の活性化と地方創生の  
実現を連携して目指す。

（フジサンケイビジネスアイ 平成27年4月1日）



※「経営革新等支援機関」 経営革新等支援機関制度に基づき、中小企業に対して専門性の高い支援事業を行う機関として国から認定された機関で、税務、金融及び企業財務に関する専門的知識や支援に係る実務経験を有する個人、法人、中小企業支援機関等が認定されます。

藍澤証券株式会社（証券コード8708）  
ソリューション第一部 TEL.03-3272-3145【受付時間：月～金 9:00～17:00土・日祝日休】  
東京都中央区日本橋一丁目20番3号 www.aizawa.co.jp  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第6号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会  
当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関：特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センター（略称：FINMAC）





JAPANESE IZAKAYA DINING

居酒屋ダイニング

心料理

心を込めたこだわりの料理を  
美味しく楽しく

スタイリッシュで居心地のよい  
至高空間

TEN-KUU 心

Hamamatsu



※写真は浜松第一通り店

[www.cocoro-inc.net](http://www.cocoro-inc.net)

<p>【浜松有楽街店】</p> <p>☎053-453-7675</p> <p>浜松市中区田町316-30 全58席 個室4室 最大宴会50席</p>	<p>【浜松第一通り店】</p> <p>☎053-458-7618</p> <p>浜松市中区田町329-12 全146席 個室19室 最大宴会90席</p>	<p>【浜松モール街店】</p> <p>☎053-457-6444</p> <p>浜松市中区鍛冶町135-1 B-2ビルB1F 全224席 個室29室 最大宴会150席</p>
---	--	--

富士駅前店	富士市富士町6-12	☎ & FAX 0545-62-6558
清水駅前店	静岡市清水区真砂町2-25	☎ & FAX 054-367-7155
静岡両替町店	静岡市葵区両替町2-3-1 浜村ビル2F	☎ & FAX 054-251-0055
静岡紺屋町店	静岡市葵区紺屋町12-6	☎ & FAX 054-272-1639
藤枝駅前店	藤枝市田沼1-2-16	☎ & FAX 054-636-0567
豊橋駅前店	愛知県豊橋市松葉町1-48-1	☎ & FAX 0532-52-5255

# 日本料理

総本家

みその

浜松市中区田町 323-7  
TEL 053-413-0223  
FAX 053-455-2526

割烹

みその 千歳店

浜松市中区千歳町 51  
TEL 053-453-0290  
FAX 053-455-3066



## 静岡大学産学連携協力会

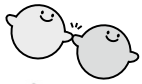
### 目的

静岡大学イノベーション社会連携推進機構の実施する産学連携事業の円滑な運営を支援する寄付および産学交流発展のための事業

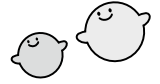
### 事業内容

- ・共同研究希望テーマ説明会
- ・アントレプレナー講演会
- ・産学連携賞授与式
- ・最新科学技術講演会
- ・会員企業交流会
- ・共同研究実施・技術相談コーディネート
- ・人材マッチングフェア
- ・会員企業ビジネス支援
- ・外部講演会・研究会等の情報提供
- ・会報発行

[事務局]  
〒432-8501 浜松市中区城北 3-5-1  
静岡大学イノベーション社会連携推進機構内  
電話/FAX 053-420-8165



企業経営者の皆様のお悩み・ご相談にとことんお応えし、  
企業の「経営向上・改善への取り組み」をサポートします！



事業承継・M&Aアドバイザリー業務

ビジネスマッチング支援

創業・第二創業の支援

補助金情報提供・申請支援

医療介護関連事業相談サービス

海外ビジネスサポート

for your smile ~あなたの笑顔に逢いたくて~



**浜松信用金庫**

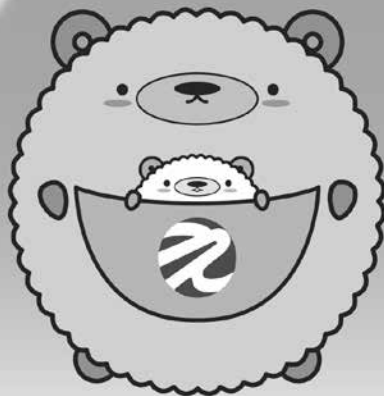
<http://www.hamamatsu-shinkin.jp/>

法人営業部

**TEL.053-450-3315**

(AM9:00~PM5:00 土・日・祝日を除く)

ゆとりのくらしのパートナー  
**え 遠州信用金庫**  
<http://www.enshu-shinkin.jp>



お客様のメリットをご提案します

- 企画・デザイン
- オフセット印刷 (FM印刷・AM印刷)
- PrePress (Mac DTP・Windows DTP)
- オンデマンド印刷 (カラー・モノクロ対応)
- サイン・ディスプレイ全般
- 製本・加工全般
- 発送・管理



**東海電子印刷株式会社**

TEL.053-448-5711 (代) FAX.053-448-5742

本社工場 〒432-8051 浜松市南区若林町888-122

■ 東京営業所 ■ 静岡営業所 ■ 三河営業所 ■ 名古屋営業所 ■ 大阪営業所

新着情報  
随時更新中!

<http://www.tokai-dp.co.jp>

スマートフォンでもご覧いただけます。

携帯の方は  
こちらから。

東海電子印刷

検索



研究成果展開事業

# マッチングプランナー プログラム

地域科学技術イノベーションの創出により地域創生に貢献

## プログラムの目的

地域企業が有する技術的課題等の開発ニーズ（企業ニーズ）を把握し、全国の大学等の研究成果（大学シーズ）の中からその解決等に資するものを結びつける専門人材「マッチングプランナー（MP）」を配置して、地域の支援機関・大学等と連携しながら、企業ニーズと大学シーズの最適マッチングを行います。また、企業ニーズ解決試験の実施などを通じて、地域科学技術イノベーションの創出により地域創生に貢献します。

## マッチングプランナー（MP）の役割

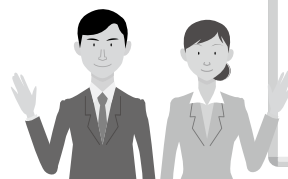
- ・ 企業の新規開発構想、技術的課題の解決に繋がり得る大学等の新技術を紹介します。
- ・ 企業ニーズ解決試験終了後も、企業にて事業化を目指す段階まで支援を実施します。
- ・ 地域のネットワークを活用し、産学連携情報をご提供します。

## 企業ニーズ解決試験

MP が把握した「企業ニーズ」に対して大学等を対象に、その解決のために見出された「大学シーズ」が合致するか否かを見定めるため試験研究を支援するためのものです。（平成 28 年度募集終了）

参考：  
平成 28 年度募集実績

支援金額	170 万円 / 課題・年
支援対象	大学・高等専門学校・公設試等



私たち  
**マッチング  
 プランナー**に  
 是非ご相談ください！

### MP へのご相談は下記まで

国立研究開発法人 科学技術振興機構  
 イノベーション拠点推進部  
 地域イノベーショングループ



**03-6272-4732**



**mp@jst.go.jp**

ホームページ

**<http://www.jst.go.jp/mp/>**

今年も  
開催!

# JST Japan Science and Technology Agency Fair フェア2016

—— 科学技術による未来の産業創造展 ——

JST 発の研究開発成果の展示・PR 及び企業向けの支援事業制度の紹介。展示会場及びレセプションホールでは各種セミナーやシンポジウム、デモンストレーション等も実施します。

**参加無料**

2016年  
8月25日木・26日金

東京ビッグサイト西展示棟西2ホール  
(東京都江東区有明 3-11-1)

同時開催 イノベーション・ジャパン 2016  
～大学見本市&ビジネスマッチング



**JSTは新技術を求める意欲ある企業と  
すぐれた研究成果を持つ大学等との  
マッチングを支援しています。**

## 産から学へのプレゼンテーション

<http://www.jst.go.jp/tt/sanpure/>

企業側が、解決すべき技術課題や共同研究したい課題などのニーズ情報を、大学側に対して発信する新しいカタチのセミナーです。「産から学へのプレゼンテーション」をきっかけとして、新たな産学連携が生まれることを期待しています。年間を通じてプレゼンテーションを募集しています。

- 説明者** 企業
- 聴講者** 大学・TLO・公的研究機関等のコーディネータや研究者等
- 場所** JST 東京本部別館 地域開催も実施可能
- 開催回数** 年6回程度
- 内容** 大学へ求める技術シーズ、研究内容、共同研究したい分野・課題 (各テーマにつき 20~40分程度)

## 産学官連携支援データベース

<https://sangakukan.jp/shiendb/>

産学官連携活動を支援するために有用な情報をデータベース化し、ネット上で公開しています。

### 事業・制度DB

約 3,000件

産学官連携に利用できる国・地方自治体の支援制度や財団法人等の助成制度や公募情報のほか、ベンチャーを支援するベンチャーキャピタルや金融機関の支援制度情報

### 産学官連携従事者DB

約 2,100件

公的機関に所属し、産学連携の推進を支援する専門家 (コーディネーター、URA ほか) の情報

## 産学官連携ジャーナル

<https://sangakukan.jp/journal/>

産学官連携に関係する幅広い分野の記事を提供しているオンラインジャーナルです。

毎月15日  
発行!

**掲載分野** 産学官連携、起業、知的財産、人材育成、金融機関との連携、MOT・教育、地域クラスター、国の予算・政策、国際連携、海外動向、共同研究開発、事業化など

